

## 「2001年度 内定状況及び採用活動に関するアンケート」

## 主な調査結果トピックス

## 【採用充足率】⇒3P

昨年より全体で1.8%上昇。しかし、「上場・店頭公開企業グループ」と「未上場企業グループ」で理系を中心に採用充足率に大きな開きが生じた。  
また、「非製造業グループ」に比べて、「製造業グループ」の充足率の高さが目立つ。

## 【採用満足度】⇒4P

採用満足度は昨年に引き続いて低下し、「量・質とも満足」という企業はバブル期以降の最低水準に。  
厳選採用志向を反映して、「質は満足・量は不満」が大幅に増加。

## 【採用活動進捗状況】⇒7P

7月中旬時点で「採用終了・ほぼ終了」の回答は院生の70.7%を最高に、各カテゴリーで軒並み60%前後に。

## 【採用費】⇒13P

昨年に続き、全体で1000万円の大台を超えた。しかし、「上場・店頭公開企業グループ」で5.8%(9.2万円)の増だったが、「未上場企業グループ」では-15.9%(132.4万円)の大きな削減となった。  
また、すべてのグループで採用に関する広告費は大きく減少し、全体で-24.0%(173.6万円)となった。

## 【採用情報公開の時期】⇒14P

2002卒向けの採用情報を2000年内から公開した企業は、全体の67.3%(前年比:14.7%増)で、「上場・店頭公開企業グループ」では77.6%(前年比:10.9%増)に達し、「未上場企業グループ」でも60.6%(前年比:15.9%増)と大幅に増加した。

## 【学生からのエントリー受け付け経路】⇒16P

学生からのエントリー受け付けにインターネットを活用している企業は、全体で92.2%に達した。  
そのうち「エントリー経路はインターネットのみ」という企業は、「上場・店頭公開企業グループ」で44.5%と半数に迫る数字となった。

## 【採用手法等について】⇒17P

エントリーシートを導入する企業が全体の56.6%と過半数に達した。特に「上場・店頭公開企業グループ」では65.0%と、高い導入率になっている。  
また、「コンピテンシー」を採用に導入する企業が昨年の約3倍と大幅に増加した。厳選採用、即戦力性の高い採用に臨み、多くの企業が採用基準の明確化に本腰を入れ始めたと思われる。

## 【本調査に関するお問い合わせ先】

株式会社毎日コミュニケーションズ 企画推進課  
TEL03(3222)-7882/FAX03(3222)-7767/E-mail: [kikaku@mycom.co.jp](mailto:kikaku@mycom.co.jp)

## 「2001年度 内定状況及び採用活動に関するアンケート」

### ● INDEX ●

■ 調査概要	.....	—	2 P
■ 採用充足率	.....	—	3 P
■ 採用満足度	.....	—	4 P
■ 採用満足度過去5年間の推移	...	—	5 P
■ 採用基準	.....	—	6 P
■ 採用活動進捗状況	.....	—	7 P
■ 今後の採用活動①	— 継続予定時期 —	—	8 P
■ 今後の採用活動②	— 採用スタンス —	—	9 P
■ 今後の採用活動③	— 不充足時の対応 —	—	10 P
■ 内定辞退率の昨年度比増減	.....	—	11 P
■ 採用スタッフ数	.....	—	12 P
■ 採用費	.....	—	13 P
■ 採用情報公開時期とツール	.....	—	14 P
■ セミナー開始・内々定出しの時期	.....	—	15 P
■ エントリー受け付け経路	.....	—	16 P
■ 導入している採用手法・形態	.....	—	17 P
■ 内定者フォロー	.....	—	18 P

### ● 質問内容 ●

- 1) 7月15日時点での募集人数と内定者数をお書きください。  
【上記回答を元に採用充足率を算出。算出方法については下記参照】
- 2) 7月15日時点での採用満足度をお答えください。  
①「質・量とも満足」②「質は満足・量は不満」③「質は不満・量は満足」④「質・量とも不満」から選択＋自己評価点
- 3) 内定を出す基準(学生評価)は昨年と比べてどのようなスタンスでしたか？ ①厳しくした ②昨年並み ③緩くした
- 4) 院生・4大文理等の各採用活動状況について  
①採用終了・ほぼ終了 ②採用継続 ③未充足だが採用中止 ④採用なし
- 4-1) 上記で②と答えた企業について、(a)継続予定期間 (b)今後の採用方針 (c)新卒不充足時の対応について
- 5) 昨年に比べて内定辞退率の増減はいかがですか？
- 6) 採用スタッフは何名でしたか？
- 7) 昨年に比べて採用スタッフの増減はいかがですか？
- 8) 今期の新卒採用費用概算は？
- 9) 今年度、最初に採用情報を公開した時期と最初に採用情報を流した媒体は？
- 10) 今年度、最初にセミナーを開催した時期は？
- 11) 今年度、最初に内々定を出した時期は？
- 12) 今年度、学生のエントリーを受け付けた経路は？
- 13) 今年度、学生のセミナーエントリーを受け付けた経路は？
- 14) 採用のオープン化や多様化において、実施されている手法や形態について
- 15) 今年度、実施されている内定者フォローは？

【採用充足率】回答のあった全内定者数／全募集人数；片方しか記入のなかったデータは原則としてカウントしない

### ● 調査概要 ●

○調査名／「2001年内定状況及び採用活動に関するアンケート」

○調査方法／回答用紙を郵送、Faxにて返送

○調査期間／2001年7月18日(水)発送、8月3日(金)受付締切り

○アンケート送付対象／国内優良企業 5,089社

○回答／1,053件 【回答の内訳①『上場・店頭公開企業』416社：『未上場企業』637社  
②『製造業』403社：『非製造業』650社】

○有効回答率／ 20.71%

○備考／ ～1999年までは10月実施。2000年より採用戦線の早期化を鑑み7月に変更。

# 採用充足率

昨年は調査実施時期を10月から8月に前倒した影響もあり、大きく減少した採用充足率だが、同時期の調査となった今年は1.8%の上昇となった。【表1】

【採用充足=回答のあった「全内定者数」/「全募集人数」;どちらか片方のみ記入のデータは原則としてカウントせず】  
 昨年に比べて全体に採用意欲の高まった今年の採用活動だが、大きく次のような傾向が現れた。

- ①採用力の二極化: 上場・店頭公開企業グループと未上場企業グループを比較すると、短大を除いて昨年以上に充足率に開きが出ている。この傾向は特に4大理系で21.4%と顕著に現れている。  
 学生の大手志向が高まった(2001年4月:就職意識調査)ことも、積極的に採用に動いた大手企業にとって有利に働いたようだ。
- ②高い製造業の充足率: 製造業・非製造業の各グループで比較すると、製造業の充足率の高さが目立つ。特に院生を含む理系採用で、非製造業グループを大きく上回っている。  
 非製造業グループはIT関連を含むソフトウェア企業からの回答が16.9%を占めている。理系採用意欲は高いものの、実際の採用に苦労した企業群が多かったようだ。

ただし、充足率は上昇したものの満足度は昨年以上に低下し、厳選採用の中で人材確保に苦慮する企業の姿が窺える。【表4】

	2001年度充足率			2000年度充足率			1999年度充足率		
	募集人数(人)	内定者数(人)	充足率	募集人数	内定者数	充足率	募集人数	内定者数	充足率
全体(1,053社)	37,990	32,061	84.4%	34,284	28,331	82.6%	36,388	33,938	93.3%
大学院	3,218	2,829	87.9%	4,789	3,597	75.1%	2,526	2,349	93.0%
4大文系	14,074	12,265	87.1%	16,667	15,180	91.1%	17,093	16,706	97.7%
4大理系	7,558	5,597	74.1%	9,358	6,980	74.6%	8,936	8,038	90.0%
院+理系	2,232	2,209	99.0%	—	—	—	—	—	—
短大	1,743	1,063	61.0%	2,067	1,485	71.8%	2,701	2,241	83.0%
専門学校	1,088	851	78.2%	1,403	1,080	77.0%	1,701	1,395	82.0%
不問	8,077	7,247	89.7%	—	—	—	—	—	—

(00年有効回答数1059社、99年有効回答1097社) 【表1】

## 上場・店頭公開: 未上場グループ/製造業: 非製造業グループ別充足率

	全体		上場・店頭公開		未上場		製造業		非製造業	
	84.4%	昨年	91.4%	昨年	81.6%	昨年	89.5%	昨年	81.6%	昨年
全体(1,053社)	84.4%	82.6%	91.4%	86.3%	81.6%	77.6%	89.5%	80.1%	81.6%	82.5%
大学院	87.9%	75.1%	94.9%	82.8%	74.4%	65.5%	95.7%	81.9%	71.1%	65.7%
4大文系	87.2%	91.1%	93.4%	97.2%	79.9%	85.8%	91.9%	85.1%	85.6%	93.3%
4大理系	74.2%	74.7%	84.0%	74.5%	62.6%	75.0%	80.0%	71.9%	67.3%	77.9%
院+理系	99.0%	—	98.5%	—	100.0%	—	100.1%	—	83.8%	—
短大	61.1%	71.8%	67.3%	80.3%	56.9%	66.8%	70.4%	69.8%	58.5%	72.6%
専門学校	78.3%	77.0%	84.4%	76.0%	74.8%	77.5%	78.3%	77.9%	78.2%	76.9%
不問	89.7%	—	95.3%	—	84.1%	—	92.6%	—	89.2%	—

## cf.採用充足率の推移(～1999年まで10月調査: 2000年より8月に実施)

	'91	'92	'93	'94	'95	'96	'97	'98	'99	'00	'01
全体	—	—	—	—	—	—	—	88.8%	93.3%	82.6%	84.4%
大学院生	—	—	90.9%	104.5%	102.2%	98.7%	86.2%	97.5%	93.0%	75.1%	87.9%
4大文系	94.0%	91.0%	98.4%	100.0%	99.0%	94.3%	97.5%	90.8%	97.7%	91.1%	87.2%
4大理系	89.0%	88.0%	88.6%	93.3%	85.9%	84.2%	86.0%	84.9%	90.0%	74.7%	74.2%
院+理系	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	99.0%
短大生	95.0%	94.0%	96.3%	93.6%	95.4%	89.3%	86.9%	84.1%	83.0%	71.8%	61.1%
専門学校生	93.0%	96.0%	96.2%	94.9%	100.0%	85.1%	89.6%	87.7%	82.1%	77.0%	78.3%
不問	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	89.7%

【表3】

## 【参考】採用満足度

→「採用満足度」詳細は次ページ

【全体】	質・量とも満足		質は満足・量は不満		質は不満・量は満足		質・量とも不満		自己評価点	
	36.0%	昨年	32.7%	昨年	15.3%	昨年	15.9%	昨年	75.0	昨年
総合評価	36.0%	40.7%	32.7%	24.2%	15.3%	20.9%	15.9%	14.3%	75.0	76.9
大学院生	60.1%	65.6%	23.9%	15.6%	9.5%	12.4%	6.5%	6.5%	80.6	81.4
4大文系	37.1%	40.5%	30.0%	22.1%	17.1%	23.0%	15.8%	14.4%	73.0	74.4
4大理系	37.4%	42.2%	33.4%	25.5%	13.0%	18.6%	16.2%	13.8%	73.5	75.0

【表4】

# 採用満足度

昨年大幅に下がった採用満足度は、今年さらに低下した。（「質・量とも満足」が全カテゴリーで低下、「質・量とも不満」が増加）

**【表1】**

ここ数年、「企業側の厳選採用姿勢」と「学生の質の二極化」が、採用活動上の特徴として顕著になっている。

今回の結果でも、「質は満足・量は不満」が、各グループで5.9%~10.8%の大きなポイント上昇となった反面、「質は不満・量は満足」のポイントは3.0%~7.1%減少した。

①「学生の二極化現象＝採用した人材には満足している反面、そのような人材の絶対数が不足している」

②「質重視採用の徹底＝質に不満を持ちつつ量を追う企業が減少している」

という、近年顕著になってきた採用上の特徴が採用満足度にもはっきり現れる結果となった。

また、採用充足率の数字と比例して「上場・店頭公開企業グループ」と「製造業グループ」の採用満足度が、他グループに比べて高い結果となった。【表2～表5】

【全体】	質・量とも満足		質は満足・量は不満		質は不満・量は満足		質・量とも不満		自己評価点	
	36.0%	昨年	32.7%	昨年	15.3%	昨年	15.9%	昨年	75.0	昨年
総合評価		40.7%		24.2%		20.9%		14.3%		76.9
大学院生	60.1%	65.6%	23.9%	15.6%	9.5%	12.4%	6.5%	6.5%	80.6	81.4
4大文系	37.1%	40.5%	30.0%	22.1%	17.1%	23.0%	15.8%	14.4%	73.0	74.4
4大理系	37.4%	42.2%	33.4%	25.5%	13.0%	18.6%	16.2%	13.8%	73.5	75.0
短大生	40.5%	44.8%	22.8%	22.4%	15.9%	15.2%	20.7%	17.6%	71.6	73.5
専門学校生	42.9%	43.4%	20.6%	19.7%	19.7%	21.2%	16.7%	15.8%	73.4	71.3

※自己評価点は、100を満点として採用担当者に自己評価していただいた数字です。【表1】

【上場・店頭】	質・量とも満足		質は満足・量は不満		質は不満・量は満足		質・量とも不満		自己評価点	
	42.7%	昨年	32.7%	昨年	10.9%	昨年	13.7%	昨年	79.2	昨年
総合評価		48.7%		20.9%		18.0%		12.4%		78.5
大学院生	60.1%	68.5%	27.8%	15.2%	7.6%	12.4%	4.5%	3.9%	80.9	81.8
4大文系	43.2%	47.8%	26.5%	19.3%	15.1%	20.1%	15.1%	12.8%	74.7	76.3
4大理系	45.5%	47.9%	32.9%	19.7%	11.2%	19.7%	10.5%	12.8%	77.0	75.9
短大生	50.0%	54.3%	21.1%	17.3%	8.9%	16.1%	20.0%	12.4%	75.3	78.3
専門学校生	47.8%	49.1%	19.6%	16.4%	18.5%	20.0%	14.1%	14.6%	76.1	72.7

【表2】

【未上場】	質・量とも満足		質は満足・量は不満		質は不満・量は満足		質・量とも不満		自己評価点	
	31.1%	昨年	32.7%	昨年	18.6%	昨年	17.6%	昨年	71.9	昨年
総合評価		35.3%		26.3%		22.8%		15.6%		75.8
大学院生	60.0%	62.4%	18.9%	16.1%	12.0%	12.4%	9.1%	9.3%	80.2	81.0
4大文系	32.8%	36.0%	32.4%	23.7%	18.5%	24.8%	16.3%	15.4%	71.8	73.3
4大理系	30.8%	38.3%	33.9%	29.4%	14.5%	17.9%	20.8%	14.4%	70.6	74.3
短大生	34.5%	40.2%	23.9%	24.9%	20.4%	14.8%	21.1%	20.1%	69.1	71.2
専門学校生	39.7%	41.2%	21.3%	21.0%	20.6%	21.6%	18.4%	16.2%	71.7	70.9

【表3】

【製造業】	質・量とも満足		質は満足・量は不満		質は不満・量は満足		質・量とも不満		自己評価点	
	43.1%	昨年	29.2%	昨年	16.3%	昨年	11.4%	昨年	76.0	昨年
総合評価		43.9%		23.3%		19.3%		13.6%		78.6
大学院生	67.3%	66.2%	18.9%	14.7%	10.1%	14.7%	3.7%	4.6%	81.4	81.4
4大文系	43.6%	46.1%	26.6%	16.6%	16.7%	21.0%	13.1%	16.2%	73.4	74.4
4大理系	42.8%	44.9%	28.3%	21.6%	14.5%	22.3%	14.5%	11.3%	74.9	75.6
短大生	61.9%	50.0%	12.7%	16.7%	12.7%	19.2%	12.7%	14.1%	76.5	73.5
専門学校生	58.9%	49.0%	20.5%	9.8%	9.6%	23.5%	11.0%	17.7%	78.3	67.9

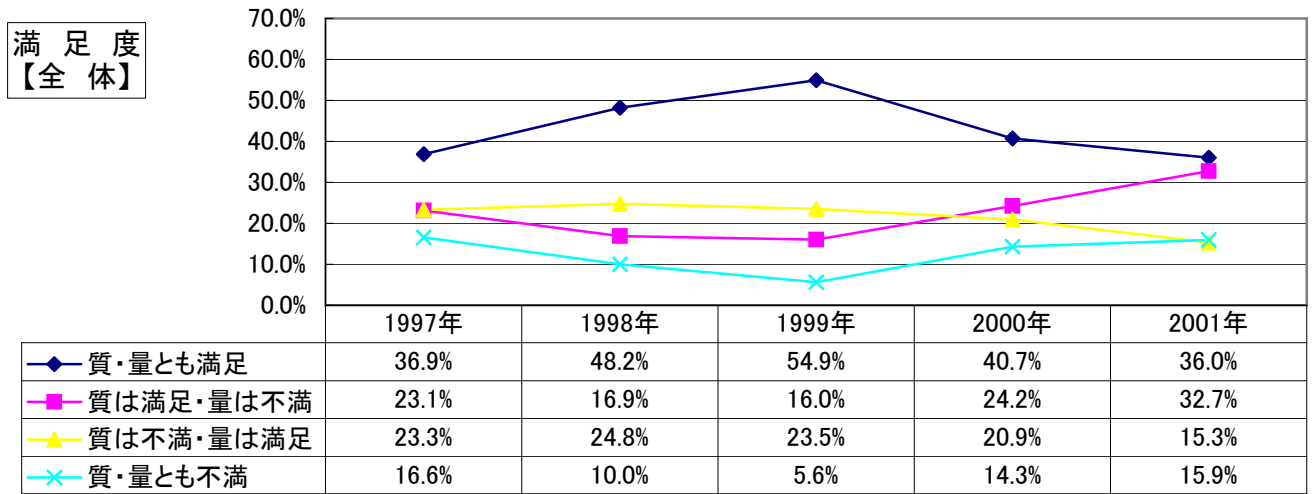
【表4】

【非製造業】	質・量とも満足		質は満足・量は不満		質は不満・量は満足		質・量とも不満		自己評価点	
	31.6%	昨年	34.9%	昨年	14.8%	昨年	18.8%	昨年	74.3	昨年
総合評価		38.6%		24.7%		21.9%		14.8%		75.7
大学院生	51.4%	64.8%	29.8%	16.9%	8.8%	9.2%	9.9%	9.2%	79.6	81.5
4大文系	33.3%	37.1%	31.9%	25.3%	17.4%	24.2%	17.4%	13.3%	72.8	74.3
4大理系	32.4%	39.6%	38.1%	29.2%	11.7%	15.1%	17.7%	16.1%	72.2	74.3
短大生	32.5%	42.4%	26.6%	25.0%	17.2%	13.4%	23.7%	19.2%	69.6	73.4
専門学校生	35.6%	41.5%	20.6%	23.0%	24.4%	20.4%	19.4%	15.1%	71.3	72.6

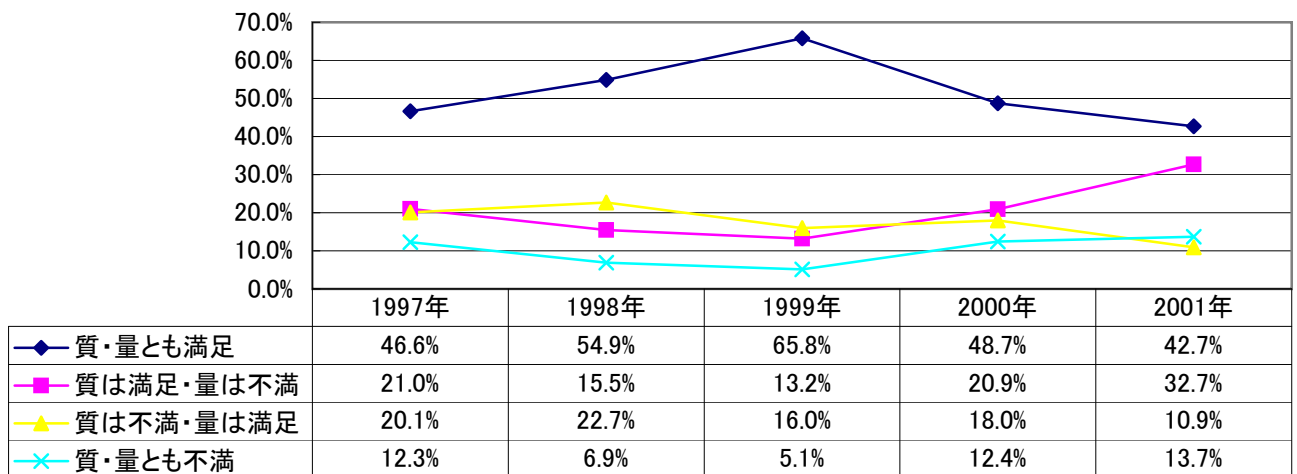
【表5】

# 採用満足度過去5年間の推移

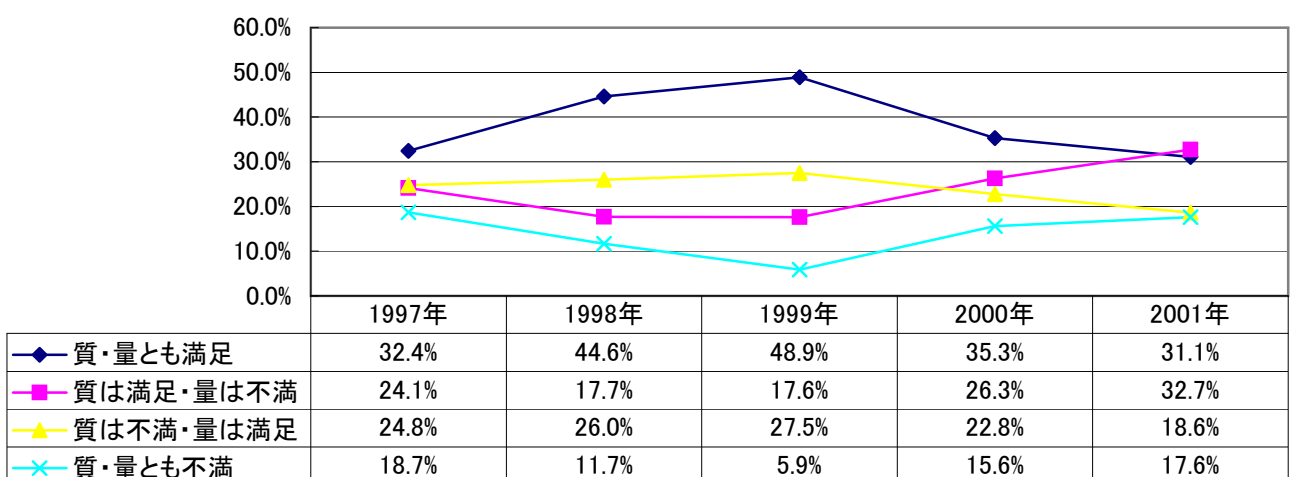
## 総合評価:全体

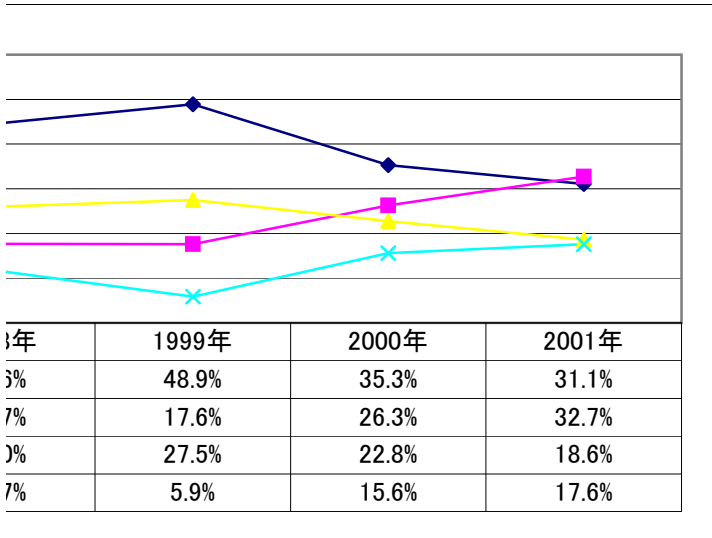
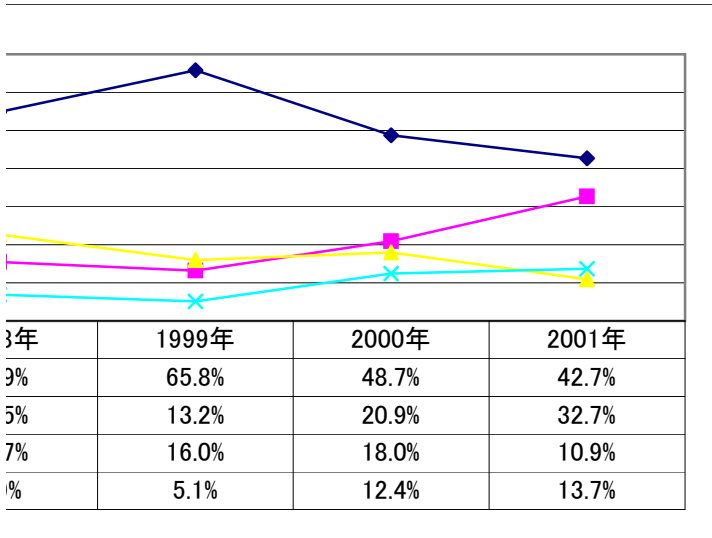
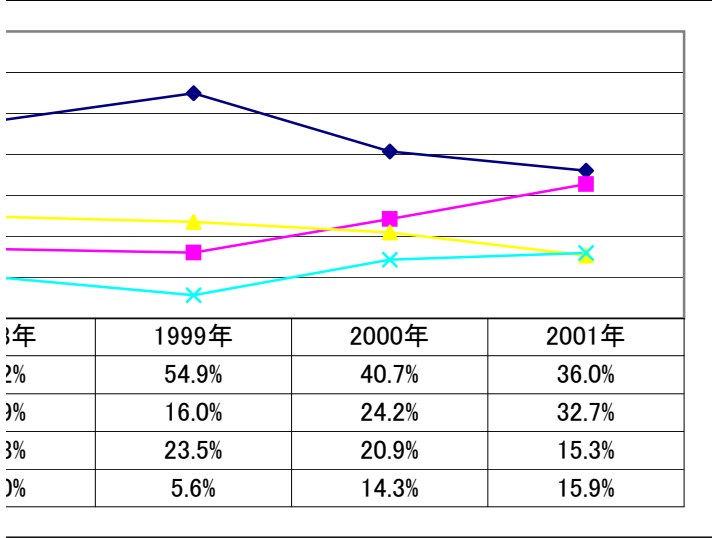


## 総合評価:上場・店頭公開企業グループ



## 総合評価:未上場企業グループ





# 採用基準

企業の厳選採用傾向を反映して、すべてのカテゴリーで採用基準を「昨年より厳しくした」企業が「昨年より緩くした」企業を上回った。【表1】  
ただし、今年2月に同対象に実施したアンケート結果(基準についての予定)と比較すると、若干だが「緩くした」企業が増加し、「厳しくした」企業が減少している。【表2】  
今年の採用活動では、学生のエントリー数が減少した企業も多く、採用基準の策定に苦勞した企業もあったようだ。

【全体】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
昨年より基準を厳しくした	19.7%	17.1%	21.6%	18.3%	20.5%
昨年並み	75.6%	78.8%	73.3%	79.9%	72.9%
昨年より基準を緩くした	4.7%	4.1%	5.2%	1.8%	6.6%

【表1】

## 【参考：2001年2月実施調査時のアンケート結果】

厳しくする予定	23.4%	16.9%	26.5%	22.8%	23.7%
今年度並みにする予定	75.4%	82.5%	71.9%	75.7%	75.2%
緩くする予定	1.3%	0.6%	1.6%	1.5%	1.1%

【表2】

【院生】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
昨年より基準を厳しくした	17.8%	13.9%	22.3%	15.0%	20.5%
昨年並み	79.6%	84.4%	73.8%	83.6%	75.5%
昨年より基準を緩くした	2.7%	1.6%	3.9%	1.3%	4.0%

【表3】

【4大文系】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
昨年より基準を厳しくした	20.4%	15.8%	23.8%	19.3%	21.1%
昨年並み	73.9%	80.3%	69.3%	77.7%	71.5%
昨年より基準を緩くした	5.7%	3.9%	6.9%	3.0%	7.3%

【表4】

【4大理系】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
昨年より基準を厳しくした	17.9%	14.7%	20.5%	16.3%	19.3%
昨年並み	77.7%	82.1%	74.1%	81.2%	74.5%
昨年より基準を緩くした	4.4%	3.3%	5.3%	2.5%	6.2%

【表5】

【短大】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
昨年より基準を厳しくした	18.4%	15.5%	20.2%	15.5%	19.5%
昨年並み	75.2%	79.3%	72.5%	79.8%	73.3%
昨年より基準を緩くした	6.5%	5.2%	7.3%	4.8%	7.1%

【表6】

【専門学校】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
昨年より基準を厳しくした	16.9%	12.5%	19.9%	9.6%	20.0%
昨年並み	76.9%	83.0%	72.7%	86.8%	72.6%
昨年より基準を緩くした	6.2%	4.5%	7.5%	3.6%	7.4%

【表7】

# 採用活動進捗状況

7月中旬での採用進捗状況は、「採用終了・ほぼ終了」との回答が動きの早い院生の70.7%を最高に、各カテゴリで軒並み60%に達した。【表1～表5】  
 ただし、「上場・店頭公開企業グループ」と「未上場企業グループ」/「製造業グループ」と「非製造業グループ」をそれぞれ比較すると、いずれも4大卒者の採用終了状況に大きな開きが出ている。【表2・表3】  
 この結果は「採用充足率」【3P参照】・「採用満足度」【4P参照】と対応しており、今年度の採用が「大手企業」・「メーカー」に利のあったことを裏付けている。

【院生：回答597社】	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
採用終了・ほぼ終了	70.7%	70.3%	71.1%	67.4%	63.9%
採用継続	27.6%	28.1%	27.2%	16.6%	34.6%
充足していないが採用中止	1.7%	1.6%	1.7%	1.6%	1.5%

【表1】

【4大文系：回答929社】	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
採用終了・ほぼ終了	63.0%	68.8%	58.9%	69.8%	59.0%
採用継続	34.7%	29.7%	38.2%	27.6%	38.8%
充足していないが採用中止	2.4%	1.6%	2.9%	2.6%	2.2%

【表2】

【4大理系：回答841社】	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
採用終了・ほぼ終了	61.5%	68.0%	56.6%	65.6%	58.3%
採用継続	35.3%	29.8%	39.5%	31.4%	38.4%
充足していないが採用中止	3.2%	2.2%	4.0%	3.0%	3.4%

【表3】

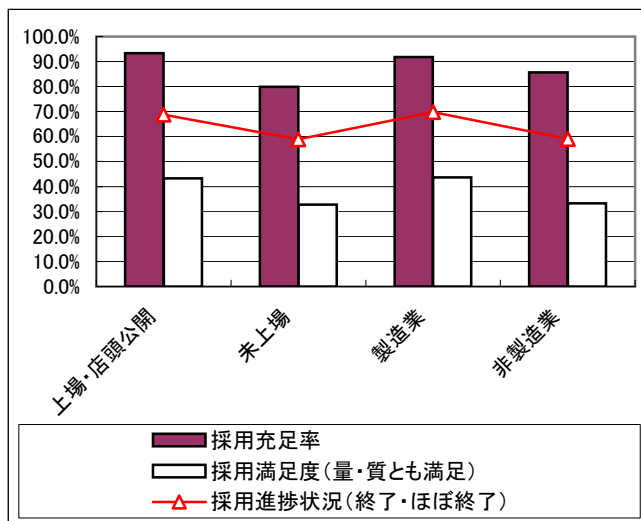
【短大：回答428社】	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
採用終了・ほぼ終了	62.6%	64.9%	61.2%	74.4%	57.3%
採用継続	33.2%	30.9%	34.6%	20.3%	39.0%
充足していないが採用中止	4.2%	4.2%	4.2%	5.3%	3.7%

【表4】

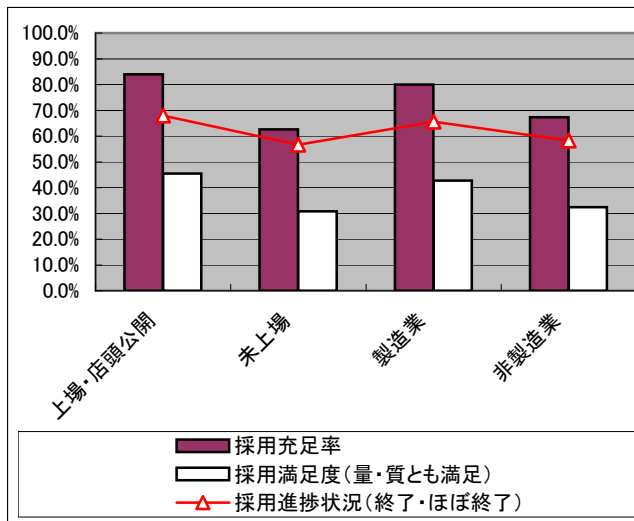
【専門学校：回答396社】	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
採用終了・ほぼ終了	60.9%	61.7%	60.3%	68.3%	57.4%
採用継続	36.1%	35.1%	36.8%	29.4%	39.3%
充足していないが採用中止	3.0%	3.3%	2.9%	2.4%	3.3%

【表5】

4大文系の採用充足率・満足度・進捗状況



4大理系の採用充足率・満足度・進捗状況





## 今後の採用活動① — 継続予定時期 —

◆以下の設問【1】～【3】(8P～10P)は7ページで「採用継続中」と回答のあった企業からのみ、ご回答いただいています。

### 【1】採用活動をいつまで継続する予定ですか？

【院生:回答141社】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
8-9月末まで	49.7%	54.6%	43.8%	54.2%	47.3%
9-11月末まで	17.0%	16.9%	17.2%	22.9%	14.0%
年内一杯	18.4%	16.9%	20.3%	12.5%	21.5%
1-3月末まで	14.9%	11.7%	18.8%	10.4%	17.2%

【表1】

【4大文系:回答288社】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
8-9月末まで	54.2%	61.3%	50.0%	54.2%	54.2%
9-11月末まで	16.7%	13.2%	18.7%	25.3%	13.2%
年内一杯	17.0%	13.2%	19.2%	9.6%	20.0%
1-3月末まで	12.2%	12.3%	12.1%	10.8%	12.7%

【表2】

【4大理系:回答262社】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
8-9月末まで	49.6%	55.6%	46.0%	54.8%	46.2%
9-11月末まで	17.9%	14.1%	20.3%	24.0%	13.9%
年内一杯	19.5%	16.2%	21.5%	13.5%	23.4%
1-3月末まで	13.0%	14.1%	12.3%	7.7%	16.5%

【表3】

【短大:回答122社】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
8-9月末まで	49.2%	53.3%	46.8%	43.5%	50.5%
9-11月末まで	15.6%	13.3%	16.9%	26.1%	13.1%
年内一杯	18.9%	15.6%	20.8%	13.0%	20.2%
1-3月末まで	16.4%	17.8%	15.6%	17.4%	16.2%

【表4】

【専門学校:回答115社】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
8-9月末まで	46.1%	54.8%	41.1%	51.6%	44.1%
9-11月末まで	16.5%	9.5%	20.6%	16.1%	16.7%
年内一杯	21.7%	21.4%	21.9%	12.9%	25.0%
1-3月末まで	15.7%	14.3%	16.4%	19.4%	14.3%

【表5】

## 今後の採用活動② ー採用スタンスー

◆以下の設問【1】～【3】(8P～10P)は7ページで「採用継続中」と回答のあった企業からのみ、ご回答いただいています。

### 【2】今後の採用において「質」と「量」に関する方針は？

【院生:回答141社】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
徹底して質を重視	31.2%	37.3%	24.2%	36.2%	28.7%
徹底して量を重視	0.7%	1.3%	0.0%	0.0%	1.1%
量よりは質を重視	55.3%	52.0%	59.1%	46.8%	59.6%
質よりは量を重視	6.4%	2.7%	10.6%	2.1%	8.5%
特定のスキルを重視	4.3%	4.0%	4.6%	8.5%	2.1%
特定の学校を重視	2.1%	2.7%	1.5%	6.4%	0.0%

【表1】

【4大文系:回答288社】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
徹底して質を重視	32.5%	35.2%	31.0%	36.9%	30.8%
徹底して量を重視	1.7%	1.9%	1.6%	1.2%	1.9%
量よりは質を重視	56.2%	53.3%	57.8%	53.6%	57.2%
質よりは量を重視	6.9%	4.8%	8.0%	3.6%	8.2%
特定のスキルを重視	2.4%	3.8%	1.6%	3.6%	1.9%
特定の学校を重視	0.3%	1.0%	0.0%	1.2%	0.0%

【表2】

【4大理系:回答262社】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
徹底して質を重視	31.9%	35.1%	30.1%	35.3%	29.8%
徹底して量を重視	1.5%	2.1%	1.2%	0.0%	2.5%
量よりは質を重視	54.2%	52.6%	55.2%	52.9%	55.1%
質よりは量を重視	6.9%	3.1%	9.2%	3.9%	8.9%
特定のスキルを重視	4.2%	5.2%	3.7%	4.9%	3.8%
特定の学校を重視	1.2%	2.1%	0.6%	2.9%	0.0%

【表3】

【短大:回答122社】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
徹底して質を重視	21.5%	25.0%	19.5%	26.1%	20.4%
徹底して量を重視	3.3%	2.3%	3.9%	0.0%	4.1%
量よりは質を重視	61.2%	59.1%	62.3%	60.9%	61.2%
質よりは量を重視	9.9%	6.8%	11.7%	4.4%	11.2%
特定のスキルを重視	4.1%	6.8%	2.6%	8.7%	3.1%
特定の学校を重視	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【表4】

【専門学校:回答115社】	全体	上場・ 店頭公開	未上場	製造業	非製造業
徹底して質を重視	22.8%	26.8%	20.6%	16.7%	25.0%
徹底して量を重視	2.6%	2.4%	2.7%	0.0%	3.6%
量よりは質を重視	50.9%	46.3%	53.4%	46.7%	52.4%
質よりは量を重視	12.3%	9.8%	13.7%	10.0%	13.1%
特定のスキルを重視	11.4%	14.6%	9.6%	26.7%	6.0%
特定の学校を重視	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【表5】

## 今後の採用活動③ – 不充足時の対応 –

◆以下の設問【1】～【3】(8P～10P)は7ページで「採用継続中」と回答のあった企業からのみ、ご回答いただいています。

### 【3】万一、新卒採用枠が充足しなかった場合の対応は？【複数回答】

【院生:回答141社】	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
中途などの即戦力で補充	53.7%	54.7%	52.5%	47.7%	56.5%
新卒派遣で補充	1.5%	1.3%	1.6%	0.0%	2.2%
派遣社員で補充	4.4%	2.7%	6.6%	6.8%	3.3%
中途・派遣での補充は特に考えない	32.4%	29.3%	36.1%	31.8%	32.6%
次年度の新卒募集を増やして対応	22.1%	28.0%	14.8%	31.8%	17.4%

【表1】

【4大文系:回答288社】	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
中途などの即戦力で補充	53.5%	58.7%	50.5%	48.8%	55.3%
新卒派遣で補充	2.4%	3.9%	1.6%	2.4%	2.4%
派遣社員で補充	4.8%	4.8%	4.8%	6.1%	4.3%
中途・派遣での補充は特に考えない	32.4%	30.8%	33.3%	34.2%	31.7%
次年度の新卒募集を増やして対応	21.4%	21.2%	21.5%	24.4%	20.2%

【表2】

【4大理系:回答262社】	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
中途などの即戦力で補充	54.6%	56.1%	53.7%	45.1%	60.8%
新卒派遣で補充	1.9%	3.1%	1.2%	1.0%	2.5%
派遣社員で補充	4.6%	4.1%	4.9%	5.9%	3.8%
中途・派遣での補充は特に考えない	30.4%	28.6%	31.5%	35.3%	27.2%
次年度の新卒募集を増やして対応	23.1%	29.6%	19.1%	27.5%	20.3%

【表3】

【短大:回答122社】	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
中途などの即戦力で補充	52.5%	63.0%	46.0%	34.8%	56.7%
新卒派遣で補充	3.3%	4.4%	2.7%	4.4%	3.1%
派遣社員で補充	9.2%	8.7%	9.5%	17.4%	7.2%
中途・派遣での補充は特に考えない	30.0%	23.9%	33.8%	30.4%	29.9%
次年度の新卒募集を増やして対応	19.2%	21.7%	17.6%	26.1%	17.5%

【表4】

【専門学校:回答115社】	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
中途などの即戦力で補充	58.3%	69.8%	51.4%	50.0%	61.2%
新卒派遣で補充	1.7%	2.3%	1.4%	3.3%	1.2%
派遣社員で補充	4.4%	7.0%	2.8%	10.0%	2.4%
中途・派遣での補充は特に考えない	23.5%	18.6%	26.4%	20.0%	24.7%
次年度の新卒募集を増やして対応	26.1%	27.9%	25.0%	36.7%	22.4%

【表5】

# 内定辞退率の前年比増減

昨年に比べ、現時点での内定辞退率は？

	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
大幅に減	6.8%	5.4%	7.7%	4.6%	8.1%
やや減	17.5%	20.6%	15.4%	18.6%	16.9%
変わらない	48.4%	49.5%	47.6%	51.1%	46.7%
やや増	22.6%	20.9%	23.8%	21.3%	23.4%
大幅に増	4.7%	3.6%	5.4%	4.4%	4.9%

【表1】

2000年より調査時期を従来の10月から8月に変更したため一概には言えないが、内定辞退率は有効求人倍率の数値と密接な関係を持つことが、過去5年間の推移からはっきりと見てとれる。【下図：「過去5年間の内定辞退増減と有効求人倍率」参照】当然とはいえ、求人倍率が高い年度は重複内定率が上がり、内定辞退が昨年より「やや増」・「大幅に増」との回答が多くなる。

ただ、2000年から2001年にかけては求人倍率がかなり上昇したにもかかわらず、内定辞退の増・減とも例年よりブレが少なく、比較的「最終人数が読みやすい」採用活動となっていることが窺える。

【全体】	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年
大幅に減	9.6%	14.7%	16.0%	8.1%	6.8%
やや減	14.0%	24.5%	27.1%	16.5%	17.5%
変わらない	40.2%	47.2%	42.0%	50.3%	48.4%
やや増	26.9%	11.7%	12.4%	20.8%	22.6%
大幅に増	9.3%	1.9%	2.6%	4.3%	4.7%

【表2】

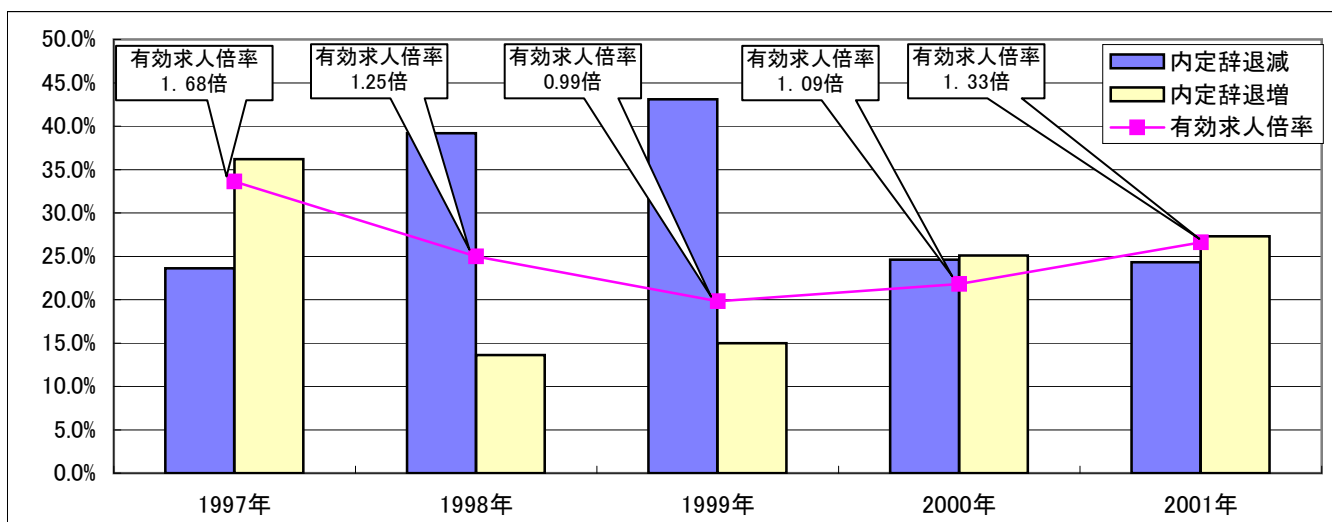
【上場】	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年
大幅に減	7.8%	14.6%	11.9%	8.5%	5.4%
やや減	31.7%	21.4%	26.9%	18.4%	20.6%
変わらない	40.8%	50.0%	46.5%	48.4%	49.5%
やや増	12.8%	13.4%	13.1%	20.1%	20.9%
大幅に増	6.8%	0.6%	1.6%	4.5%	3.6%

【表3】

【未上場】	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年
大幅に減	9.9%	14.8%	17.9%	7.9%	7.7%
やや減	24.9%	25.9%	27.1%	15.4%	15.4%
変わらない	40.0%	45.9%	39.9%	51.3%	47.6%
やや増	14.5%	10.9%	12.0%	21.2%	23.8%
大幅に増	10.7%	2.4%	3.1%	4.2%	5.4%

【表4】

【全体】：過去5年間の内定辞退増減と有効求人倍率 【内定辞退減=大幅に減+やや減：内定辞退増=大幅に増+やや増】



# 採用スタッフ数

採用意欲が回復した昨年は非製造業を中心に1名前後の増員が見られた採用スタッフ数だが、今年では昨年並～微減傾向に落ち着いた。【表1】

ただ全体的には、昨年より増員【大幅に増員+やや増員】した企業が減員【大幅に減員+やや減員】した企業を3年ぶりに上回り、採用意欲の高さを裏付ける結果となった。【表3・4】

また、「製造業」グループと「非製造業」グループを比べると、後者の方が状況に応じてスタッフの増減をフレキシブルに対応している様子が窺える。【表5・6】

## 【1】採用スタッフの人数

採用スタッフ数	全体		上場・店頭公開		未上場		製造業		非製造業	
	3.6人	昨年 3.9人	4.0人	昨年 4.4人	3.3人	昨年 3.6人	3.3人	昨年 3.1人	3.7人	昨年 4.4人

【表1】

【過去10年間の推移】	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年
全体	2.8	3.3	3.1	2.9	3.0	2.9	3.0	2.9	3.9	3.6
上場・店頭公開	3.6	3.9	3.7	3.2	3.4	3.5	3.5	3.4	4.4	4.0
未上場	2.5	3.0	2.8	2.6	2.8	2.7	2.7	2.6	3.6	3.3
製造業	—	3.1	2.9	2.7	3.0	2.7	2.8	2.8	3.1	3.3
非製造業	—	3.4	3.2	3.0	3.0	3.1	3.0	2.9	4.4	3.7

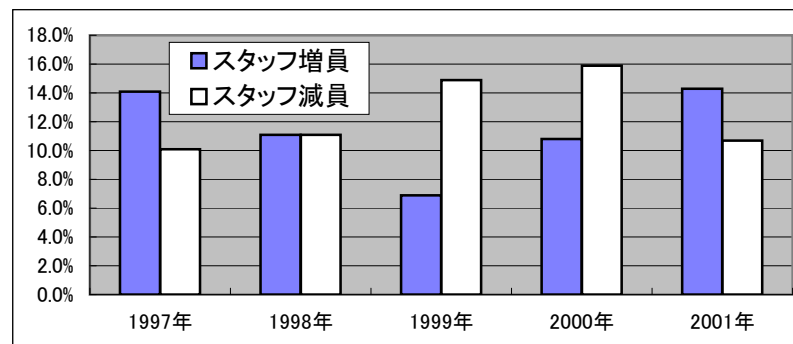
(単位:人) 【表2】

## 【2】採用スタッフ数の前年との比較

	全体		上場・店頭公開		未上場		製造業		非製造業	
		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年
大幅に増員	1.0%	1.1%	0.7%	0.0%	1.1%	1.7%	0.8%	0.3%	1.1%	1.6%
やや増員	13.3%	9.7%	14.3%	11.4%	12.6%	8.7%	13.4%	10.2%	13.2%	9.3%
変わらない	75.1%	76.3%	72.6%	72.7%	76.6%	78.3%	76.0%	79.4%	74.5%	74.4%
やや減員	9.2%	11.5%	10.1%	14.0%	8.6%	10.2%	8.9%	9.9%	9.5%	12.5%
大幅に減員	1.5%	1.4%	2.2%	2.0%	1.0%	1.1%	1.0%	0.3%	1.7%	2.1%

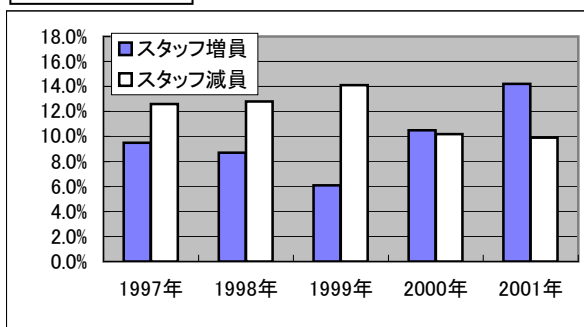
【表3】

【全体】:過去5年間の採用スタッフ数増減 【スタッフ増員=大幅に増員+やや増員:スタッフ減員=大幅に減員+やや減員】



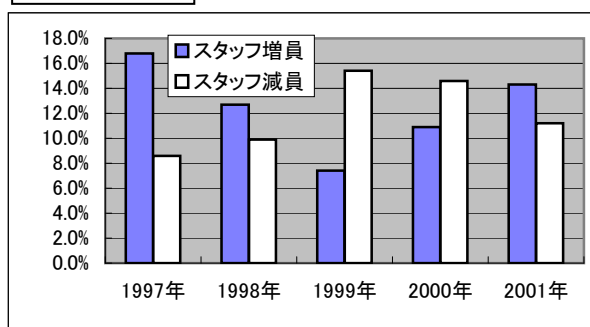
【表4】

【製造業】



【表5】

【非製造業】



【表6】

# 採用費

【有効回答社数】

全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
682社	233社	449社	260社	422社

昨年、7年ぶりに1,000万円を突破した企業の平均採用費は、今年度も引き続き1008.2万円と大台を超えた。グループ別に見ると「上場・店頭公開企業グループ」では5.8%(9.2万円)の増だったが、「未上場企業グループ」では-15.9%(132.4万円)の大幅な削減となった。【表1】

また、すべてのグループで採用に関する広告費は大きく減少し、全体で -24.0%(173.6万円)となった。

広告費が減少した要因としては

- ◆ 広告露出メディアの中心がインターネットに移行し、出稿費用の軽減化が可能になった
- ◆ 昨年度、インターネット経由のエントリーが大幅に増加し、広告出稿を抑制する企業が増加したことなどが挙げられる。

「上場・店頭公開企業グループ」では広告費が -30.5%(353.8万円)の削減となっているが、採用費総額は5.8%のアップしている。近年、大手企業を中心にイベント型の大型セミナー開催やコンペテンシーモデルの策定、採用業務のアウトソーシングなど、「エントリー後」の業務拡充を図る動きが目立ってきている。

昨年の採用活動でエントリーを集める苦勞が少なかったことから、広告出稿を抑えてこれらの業務に予算を回した大手企業も多かったようだ。

しかし一方で、今年度の学生の企業エントリー数は11月～3月までで昨年の70%と大きく減少した。【表4】

この結果、母集団生成・セミナー動員に苦勞した企業も多く、採用満足度の低下にもつながっている。【4P参照】

学生の二極化が進む中、優秀な人材にアプローチし得る有効なメディアや手法の研究が従来以上に必要とされてきそうだ。

【採用費平均総額】

(単位:万円)

	全体		上場・店頭公開		未上場		製造業		非製造業	
	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年
採用費平均総額	1008.2	1060.7	1598.4	1589.2	701.9	834.3	995.7	1054.3	1015.8	1064.5
採用費中の広告費総額	551.0	724.6	807.3	1161.1	403.6	536.5	546.3	585.3	553.9	804.6

■ 採用費・・・広告費の他、入社案内やホームページ・ダイレクトメールなどのツール作成費、DM発送費、セミナー運営費  
アウトソーシング費(データ処理・電話オペレーターなど)、資料発送費など、「採用経費」に含まれる費用総額

【表1】

■ 広告費・・・就職情報誌や就職情報サイト・新聞など、一般に公開される採用情報を掲載・出稿するための費用総額

<採用費平均総額の推移>

(単位:万円)

	'91	'92	'93	'94	'95	'96
全体	2260.0	1855.0	1242.2	869.5	915.2	873.3
上場・店頭公開	3430.0	2868.0	2013.8	1467.3	1379.0	1513.3
未上場	1911.0	1558.0	1023.7	703.4	634.7	597.0
製造業	—	—	1310.8	877.4	964.9	854.8
非製造業	—	—	1193.4	864.1	871.6	887.2
	'97	'98	'99	'00	'01	
全体	908.6	978.6	843.9	1060.7	1008.2	
上場・店頭公開	1760.7	1901.8	1641.7	1589.2	1598.4	
未上場	682.2	700.0	601.1	834.3	701.9	
製造業	983.5	946.5	834.7	1054.3	995.7	
非製造業	865.7	997.3	848.4	1064.5	1015.8	

【表2】

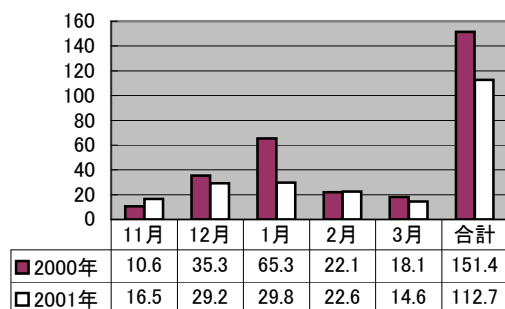
<採用費中の広告費平均総額の推移>

(単位:万円)

	'99	'00	'01
全体	456.0	724.6	551.0
上場・店頭公開	758.7	1161.1	807.3
未上場	353.4	536.5	403.6
製造業	421.1	585.3	546.3
非製造業	476.1	804.6	553.9

【表3】

参考:学生のエントリー数('00年11月～'01年3月)  
【弊社モニターアンケートより】



【表4】

# 採用情報公開の時期とツール

## 【採用情報公開の時期】

5年前の就職協定廃止から年々早期化する採用活動だが、今年もさらに前倒し傾向が鮮明となった。  
'00年以内に採用情報を公開した企業は全体の67.3%(前年比:14.7%増)で、「上場・店頭公開企業グループ」では77.6%(前年比:10.9%増)に達し、「未上場企業グループ」でも60.6%(前年比:15.9%増)と大幅に増加した。【表1】  
「情報公開に利用したツール」をみると「就職情報サイト」がトップとなっており、各サイトオープン時期に合わせる形で情報公開も早まっているようだ。

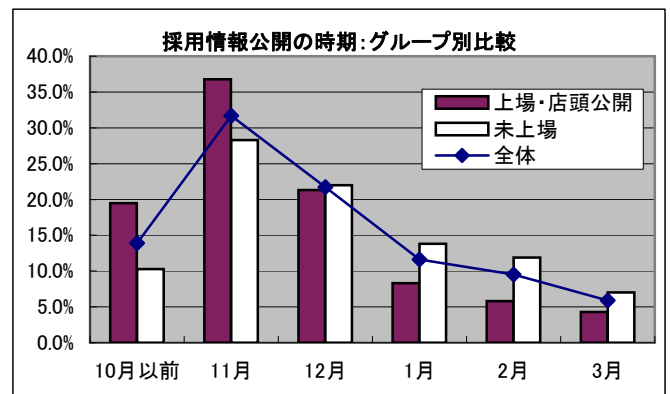
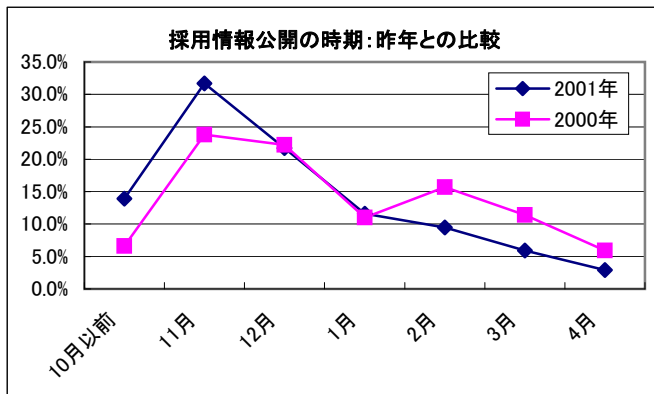
## 【採用情報公開ツール】

メディアの多様化に伴い、昨年は択一だった回答形式を今年より複数回答に変更した。  
そのため一概に昨年との比較はできないが、情報公開がインターネット中心になっている様子がはっきりとわかる。【表2】  
特に就職情報サイトは、全カテゴリーで70%以上の企業が最初に情報を流すツールとして活用しており、各就職情報サイトのオープンが実質的な採用活動のスタート時期となっているようだ。

## 【1】最初に採用情報を公開した時期

	合計		上場・店頭公開		未上場		製造業		非製造業	
		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年
2000年10月以前	13.9%	6.6%	19.5%	8.8%	10.3%	5.4%	13.5%	6.4%	14.2%	6.7%
2000年11月	31.7%	23.8%	36.8%	35.0%	28.3%	17.4%	32.1%	24.9%	31.4%	23.0%
2000年12月	21.7%	22.2%	21.3%	22.9%	22.0%	21.9%	24.1%	23.6%	20.2%	21.4%
2001年1月	11.6%	11.0%	8.3%	6.8%	13.8%	13.3%	9.6%	10.9%	12.9%	11.0%
2001年2月	9.5%	15.7%	5.8%	11.3%	11.9%	18.2%	8.6%	16.7%	10.0%	15.1%
2001年3月	5.9%	11.4%	4.3%	8.5%	7.0%	13.0%	5.7%	9.3%	6.1%	12.7%
2001年4月	2.9%	5.9%	1.3%	5.9%	3.9%	5.9%	3.6%	5.8%	2.4%	5.9%
2001年5月	1.9%	2.2%	2.0%	0.3%	1.8%	3.3%	2.3%	1.6%	1.6%	2.6%
2001年6月	0.8%	0.9%	1.0%	0.3%	0.7%	1.3%	0.3%	0.8%	1.1%	1.0%

【表1】



## 【2】最初に採用情報を公開したツール

◆昨年はSA(択一回答)、今年よりMA(複数回答)に変更

	合計		上場・店頭公開		未公開		製造業		非製造業	
		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年
就職情報誌(宅配)	27.4%	31.0%	33.4%	33.1%	23.6%	29.8%	23.5%	33.5%	29.9%	29.4%
就職情報誌(市販)	6.3%	3.1%	8.5%	3.7%	4.8%	2.8%	6.1%	2.9%	6.4%	3.2%
インターネット(自社ホームページ)	55.9%	18.9%	61.6%	22.1%	52.2%	17.2%	58.0%	18.5%	54.5%	19.2%
インターネット(就職サイト)	73.4%	35.1%	75.3%	36.3%	72.2%	34.4%	76.0%	38.5%	71.9%	33.0%
郵送のDM	13.4%	6.7%	12.5%	3.4%	14.0%	8.5%	12.9%	3.4%	13.7%	8.7%
求人票	19.9%	3.1%	15.5%	1.1%	22.8%	4.2%	21.0%	2.1%	19.2%	3.7%
その他	1.7%	2.1%	1.5%	0.3%	1.8%	3.1%	1.5%	1.1%	1.8%	2.8%

【表2】

# セミナー開始次期/最初に内々定を出した時期

## 【1】採用に直結しないオープンセミナーを開始した時期

	合計	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
総サンプル数	1,053	416	637	403	650
本設問への回答数	217	97	120	86	131
オープンセミナー実施比率	20.6%	23.3%	18.8%	21.3%	20.2%

【表1】

	合計	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
2000年10月以前	0.9%	2.1%	0.0%	1.2%	0.8%
2000年11月	2.3%	3.1%	1.7%	2.3%	2.3%
2000年12月	5.1%	7.2%	3.3%	2.3%	6.9%
2001年1月	7.8%	7.2%	8.3%	10.5%	6.1%
2001年2月	47.9%	53.6%	43.3%	47.7%	48.1%
2001年3月	24.4%	17.5%	30.0%	23.3%	25.2%
2001年4月	4.2%	5.2%	3.3%	7.0%	2.3%
2001年5月	5.1%	3.1%	6.7%	3.5%	6.1%
2001年6月	1.8%	1.0%	2.5%	1.2%	2.3%
2001年7月	0.5%	0.0%	0.8%	1.2%	0.0%

【表2】

## 【2】採用に直結するセミナーを開始した時期

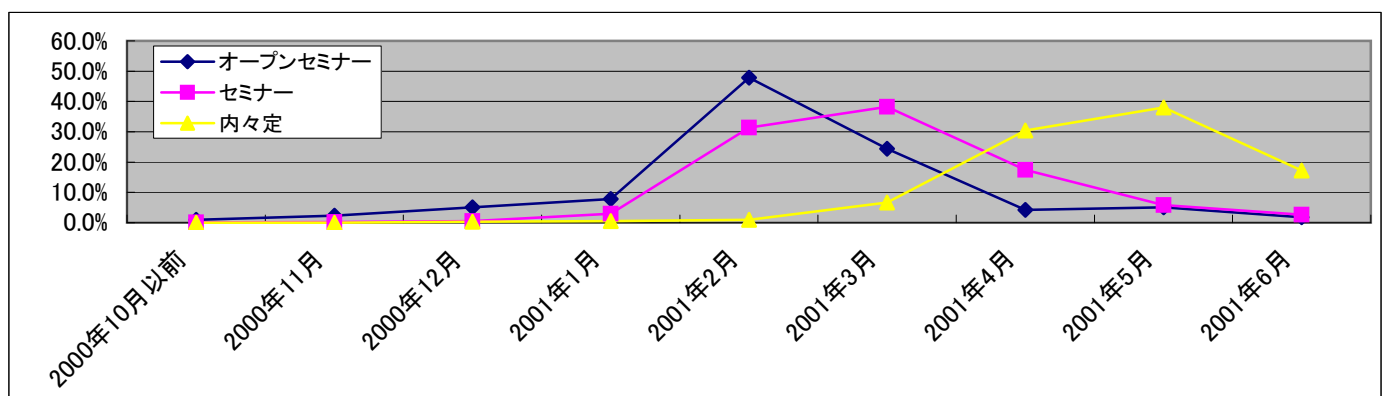
	合計	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
2000年10月以前	0.1%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%
2000年11月	0.2%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%
2000年12月	0.5%	0.9%	0.2%	1.2%	0.0%
2001年1月	3.0%	2.9%	3.1%	2.1%	3.6%
2001年2月	31.4%	31.3%	31.4%	26.6%	34.3%
2001年3月	38.2%	43.3%	34.9%	40.4%	36.8%
2001年4月	17.4%	16.2%	18.1%	18.0%	17.0%
2001年5月	5.8%	2.9%	7.8%	7.4%	4.9%
2001年6月	2.6%	2.3%	2.8%	3.2%	2.2%
2001年7月	0.8%	0.3%	1.1%	0.6%	0.9%

【表3】

## 【3】最初に内々定を出した時期

	合計	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
2000年12月	0.3%	0.8%	0.0%	0.8%	0.0%
2001年1月	0.5%	0.5%	0.5%	0.3%	0.6%
2001年2月	1.0%	1.0%	1.0%	1.6%	0.6%
2001年3月	6.7%	7.9%	5.9%	8.2%	5.8%
2001年4月	30.4%	37.8%	25.7%	28.2%	31.8%
2001年5月	38.0%	38.8%	37.6%	39.1%	37.4%
2001年6月	17.2%	10.7%	21.4%	16.8%	17.5%
2001年7月	5.5%	2.3%	7.6%	4.8%	5.9%
2001年8月	0.2%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%

【表4】





# 学生からのエントリー受付け経路

学生のエントリーを受け付ける経路として、全カテゴリーで90%以上の企業がインターネットを利用している。【表1】  
 セミナーエントリーに関しても同様に80%を超えている。【表5】  
 また、「インターネットでしかエントリー・セミナーエントリーを受け付けない」企業は「上場・店頭公開企業グループ」で40%を超えた。  
 学生にとって、インターネット抜きでは、もはや十分な就職活動ができなくなっている状況が窺える。【表2・表6】

## 【1】学生からのエントリー受付け経路

	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
インターネット	92.2%	94.5%	90.7%	91.6%	92.6%
ハガキ(封書)	51.9%	48.8%	54.0%	49.7%	53.3%
電話	38.1%	26.1%	45.9%	35.5%	39.7%

【表1】

### ◆受付け経路がインターネットのみの企業比率

全体	上場	未上場	製造	非製造
35.9%	44.5%	30.2%	35.2%	36.3%

【表2】

### ◆受付け経路がハガキ(封書)のみの企業比率

全体	上場	未上場	製造	非製造
2.1%	1.7%	2.3%	2.0%	2.1%

【表3】

### ◆受付け経路が電話のみの企業比率

全体	上場	未上場	製造	非製造
2.2%	1.5%	2.6%	3.1%	1.6%

【表4】

## 【2】学生からのセミナーエントリー受付け経路

	全体	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
インターネット	81.1%	82.3%	80.4%	80.0%	81.8%
ハガキ(封書)	30.9%	20.8%	37.4%	23.7%	35.5%
電話	57.1%	51.8%	60.6%	58.4%	56.3%

【表5】

### ◆受付け経路がインターネットのみの企業比率

全体	上場	未上場	製造	非製造
33.6%	42.7%	27.7%	34.2%	33.2%

【表6】

### ◆受付け経路がハガキ(封書)のみの企業比率

全体	上場	未上場	製造	非製造
2.6%	1.8%	3.0%	1.6%	3.2%

【表6】

### ◆受付け経路が電話のみの企業比率

全体	上場	未上場	製造	非製造
12.3%	13.8%	11.4%	15.5%	10.3%

【表6】

# 導入している採用手法・形態

エントリーシートを導入している企業が全体で過半数となった。特に「上場・店頭公開企業グループ」で65%に達し、「未上場企業グループ」でも半数を超えた。【表1】  
 昨年はインターネットからのエントリーが大きく伸びた企業が多く、絞り込みのために今期から導入した企業も多かったようだ。しかし、それに比例して学生側からは「エントリーシートの負担が大きい」との声が昨年以上に高まった。【表2】  
 実際、第1志望群企業のエントリーシートを入手したのに「提出しなかった企業がある」学生は58.2%にも及ぶ。【表3】

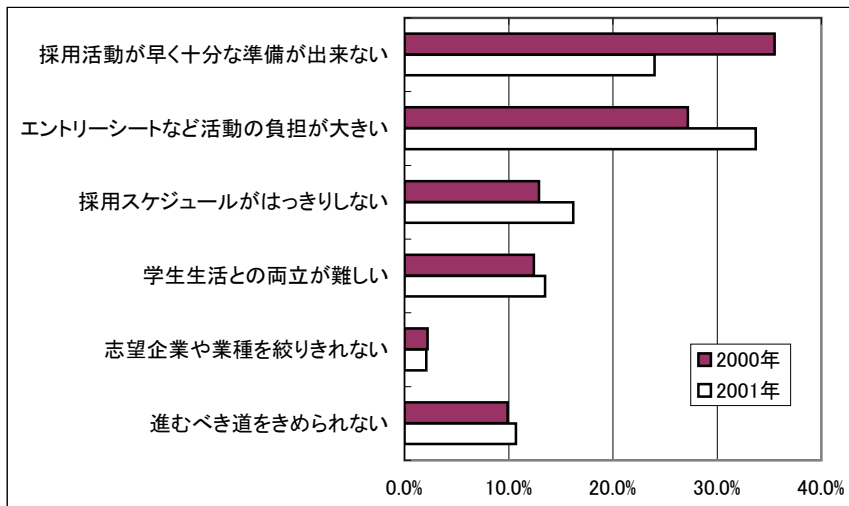
エントリーシートとともに、「コンピテンシー」を採用に導入する企業が昨年の約3倍と大幅に増加した。【表1】  
 厳選採用、即戦力性の高い採用に臨み、多くの企業が採用基準の明確化に本腰を入れ始めたと思われる。

	合計		上場・店頭公開		未上場		製造業		非製造業	
		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年
エントリーシート	56.6%	49.1%	65.0%	54.7%	50.6%	46.0%	62.0%	56.5%	53.1%	44.8%
学校名不問	40.0%	39.6%	37.9%	38.4%	41.4%	40.3%	28.4%	32.2%	47.5%	43.9%
職種別採用	32.9%	29.7%	31.9%	30.0%	33.7%	29.6%	40.4%	36.3%	28.0%	26.0%
採用に直結しない オープンセミナー	20.6%	—	23.3%	—	18.8%	—	21.3%	—	20.2%	—
体験型インターンシ ップの受け入れ	13.7%	—	15.7%	—	12.2%	—	16.8%	—	11.6%	—
コンピテンシーに基 づく採用	9.0%	2.9%	13.4%	4.9%	5.9%	1.8%	7.5%	2.5%	10.1%	3.1%
外国人留学生採用	8.9%	—	10.3%	—	8.0%	—	11.7%	—	7.1%	—
新卒・中途卒の撤廃	3.7%	—	2.9%	—	4.3%	—	1.5%	—	5.1%	—
採用直結型インター ンシップ	2.1%	—	0.9%	—	3.1%	—	0.9%	—	3.0%	—
スキル等による初任 給調整	0.8%	—	0.9%	—	0.8%	—	1.2%	—	0.6%	—
その他	2.6%	2.2%	3.7%	2.9%	1.8%	1.8%	3.6%	1.6%	2.0%	2.5%

【表1】

【参考】：学生の就職活動状況 【弊社モニターアンケートより】

【就職活動上の不安や不満：2月モニターアンケート】

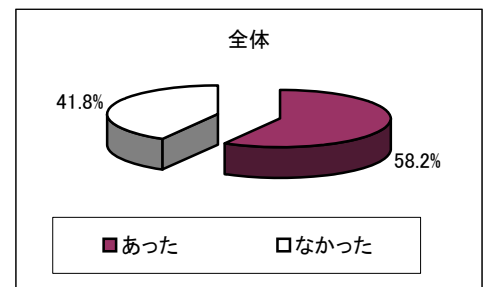


【表2】

【エントリーシートについて：

4月モニターアンケート】

◆「入手した第1志望企業群のエントリーシートで提出しなかったものはあるか？」



【表3】

# 内定者フォロー

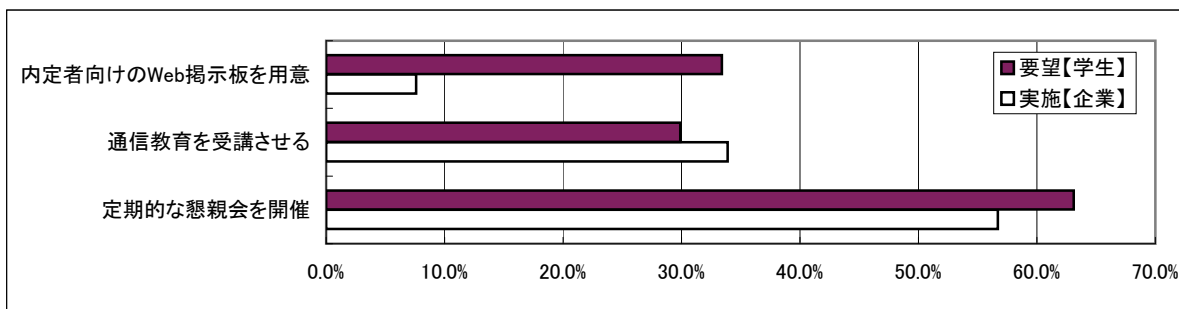
内定者フォローについては、大半の企業が定期的な懇親会や定期連絡で学生とのコミュニケーションを図っているようだ。定期連絡の方法が、電話からE-mailに推移している状況も浮き彫りとなった。

企業が実施している内定者フォローと学生が望む内定者フォロー【弊社モニターアンケートより】を対比すると、上位項目の中で、「内定者向けのWeb掲示板」への対応にもっとも開きがあることがわかった。「Web掲示板」を望む学生の多くが、「時間や金銭的負担を気にせずに、全国の内定者とコミュニケーションが取れる」「(あまり知らない者同士が)直接顔をあわせるより、Webの方が気楽に仲良くなれる」といった点を挙げている。学生にとって就職活動に限らず、さまざまな情報を得るのにインターネットを活用し、ネットを介してコミュニティを作ることが日常化してきている。企業側にとってもあまり手間やコストがかからない「内定者Web」の活用は、学生のニーズの高まりとともに今後導入する企業が増えそうだ。

## ◆今年度実施している内定者フォロー

	合計	上場・店頭公開	未上場	製造業	非製造業
定期的な懇親会を開催	56.7%	60.9%	53.9%	47.3%	62.4%
人事より定期的に連絡(E-mail)	50.0%	53.8%	47.4%	52.4%	48.5%
通信教育を受講させる	33.9%	38.1%	31.1%	34.8%	33.3%
人事より定期的に連絡(電話)	28.3%	25.4%	30.3%	24.5%	30.7%
OB・OGを活用してフォロー	8.8%	13.5%	5.8%	8.5%	9.1%
内定者向けのWeb掲示板を用意	7.6%	10.2%	6.0%	8.8%	7.0%
グループワークなどの課題を設定	6.6%	5.8%	7.2%	4.5%	7.9%
専門学校等に通わせる	0.9%	0.8%	1.0%	1.1%	0.8%
その他	17.6%	18.3%	17.1%	21.5%	15.2%

【表1】



【参考】: 学生側から見た内定者フォロー 【弊社モニターアンケートより】

## 【今度どのような内定者フォローを受けたいか? : 7月モニターアンケート】

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
食事会(懇親会)	63.1%	65.7%	61.9%	63.6%	58.8%
内定者専用Webサイトで情報交換	33.4%	26.9%	36.9%	34.9%	35.3%
勉強会	32.2%	36.6%	25.0%	32.7%	30.6%
通信教育(郵送形式)	29.9%	24.6%	25.0%	35.3%	25.9%
旅行(宿泊有)	29.4%	41.8%	31.0%	25.0%	22.4%
旅行(宿泊無)	8.9%	12.7%	8.3%	8.1%	5.9%
e-learning形式(Web上)の通信教育	8.5%	8.2%	3.6%	9.9%	9.4%
その他	3.8%	3.0%	3.6%	3.7%	5.9%

【表2】

## 【内定者の集まり(懇親会等)はどのくらいの頻度での開催が望ましいか? : 7月モニターアンケート】

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
出来るだけ多い方が良い	7.5%	11.3%	6.1%	6.6%	5.9%
毎月1回程度	18.2%	23.3%	24.4%	15.8%	11.8%
2ヶ月に1回程度	30.0%	35.3%	35.4%	27.8%	23.5%
3ヶ月に1回程度	32.3%	21.8%	28.1%	35.5%	42.4%
あまり集まりたくない	12.0%	8.3%	6.1%	14.3%	16.5%

【表3】